

プロフェッショナル 赤外線サーモグラフィ

testo 883

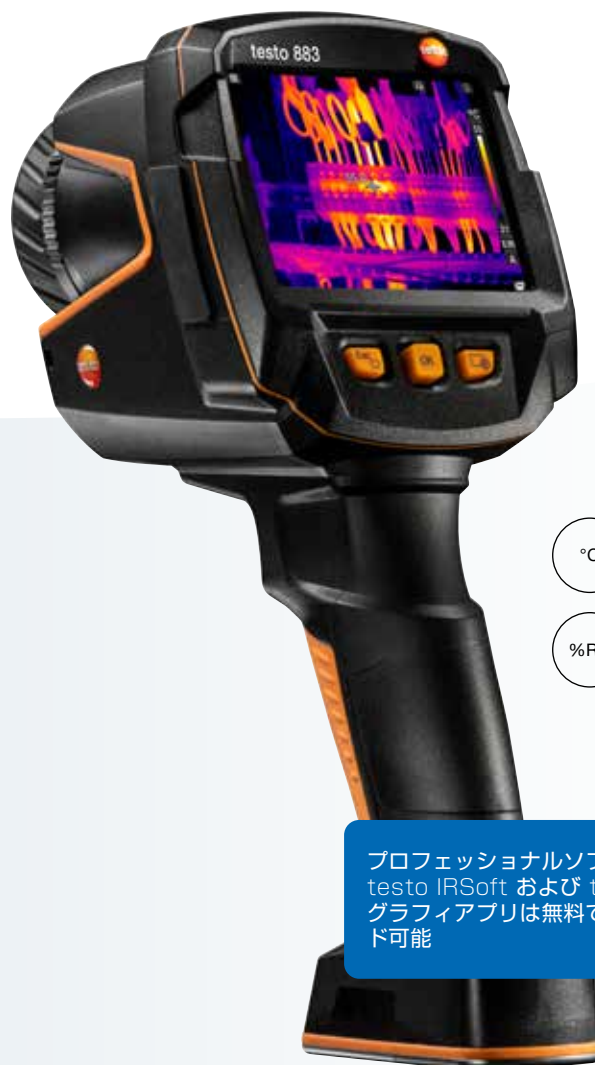
高画質: 画素数 320 x 240 ピクセル
(超解像SuperResolution時 640 x 480ピクセル)
温度分解能(NETD): 0.04°C以下

便利な機能: 場所認識機能 (自動アーカイブ)
ScaleAssist (スケールアシスト機能)

専用ソフトウェア IR Soft で詳細な分析とレポート作成

手動フォーカスで微細な熱異常を検知。簡単に交換できる望遠レンズ (セットご購入時)

クランプメーターやスマートプローブとの無線接続により
電流電圧・温湿度データ等もあわせて記録・管理



プロフェッショナルソフトウェア
testo IRSoft および testo サーマ
グラフィアプリは無料でダウンロード可能

testo 883 は、高解像度と熱測定に便利な機能を備えた、サービスエンジニア、施設管理者や建築エネルギーコンサルタントにとって理想的なサーモグラフィです。このツールを使用すれば、大幅な時間節約と完璧な作業結果が保証されます。

施設の管理やメンテナンスにおいては、testo Site Recognition テクノロジー (場所認識機能) がその強みを発揮します。この機能により、配電盤などの熱画像が正しい測定対象に自動的に割り当てられるため、手動での画像管理が不要になり、日々の点検業務を効率化することができます。

建物のエネルギーコンサルティングでは、多くの専門家から testo 883にも採用されている赤外線サーモグラフィ専用ソフトウェア testo IRSoft が高く評価されています。熱画像上の任意ポイントの温度表示、最高/最低/平均温度表示など充実した解析機能を持ち、また解析後のレポート作成も簡単です。レポートテンプレートから任意のレイアウトを選択して、プロフェッショナルで顧客にもわかりやすいレポートを短時間で提供することができます。

オーダー情報

testo 883-1

testo 883 赤外線サーモグラフィ本体
標準レンズ 30° x 23°
USB-typeC ケーブル, 電源ユニット
Li-ion充電電池
キャリングストラップ
Bluetooth® ヘッドセット
PC解析用ソフトウェア IRSoft
(無料でダウンロード可)
ケース
出荷検査書



型番：0560 8834

testo 883-1 望遠レンズセット

testo 883 赤外線サーモグラフィ本体
標準レンズ 30° x 23°, 望遠レンズ 12° x 9°
USB-typeC ケーブル, 電源ユニット
Li-ion充電電池, スペアバッテリー
卓上充電器, キャリングストラップ,
Bluetooth® ヘッドセット,
PC解析用ソフトウェア IRSoft
(無料でダウンロード可)
ケース
出荷検査書



型番：0563 8834

testo 883-2

testo 883 赤外線サーモグラフィ本体
広角レンズ 42° x 30°
USB-typeC ケーブル, 電源ユニット
Li-ion充電電池
キャリングストラップ
Bluetooth® ヘッドセット
PC解析用ソフトウェア IRSoft
(無料でダウンロード可)
ケース
出荷検査書



型番：0560 8838

testo 883-2 望遠レンズセット

testo 883 赤外線サーモグラフィ本体
広角レンズ 42° x 30°, 望遠レンズ 12° x 9°
USB-typeC ケーブル, 電源ユニット
Li-ion充電電池, スペアバッテリー
卓上充電器, キャリングストラップ,
Bluetooth® ヘッドセット,
PC解析用ソフトウェア IRSoft
(無料でダウンロード可)
ケース
出荷検査書



型番：0563 8838

関連製品 / アクセサリー	型番
testo 605i 温湿度スマートプローブ	0560 2605 55
testo 770-3 AC/DC クランプメーター	0590 7703
testo 883-1 標準レンズ 30° x 23°, 9Hz	0560 8832
testo 883-1 標準レンズ 30° x 23° + 望遠レンズ 12° x 9°, 9Hz	0563 8832
スペア Li-ion 充電電池	0554 8831
卓上充電器	0554 8801
レンズプロテクタ	0554 8805
ε-アシスト用マーカー (10 枚)	0554 0872
黒体テープ(光沢面撮影用) (ロール, 25 mm x 10 m)	0554 0051
PC 解析用ソフトウェア testo IRSoft (ホームページから無料でダウンロード可)	—
ISO 校正証明書 - 3点校正 (0/+25/+50°C)	0520 0489
ISO 校正証明書 - 3点校正 (0/+100/+200°C)	0520 0490
ISO 校正証明書 - 校正ポイント選択可能 (-18~ +250°C)	0520 0495

テクニカルデータ

熱画像	
画素数	320 x 240 ピクセル
温度分解能 (NETD)	0.04°C (40 mK)
視野角 (FOV)/最小焦点距離	30° x 23° (標準レンズ)/ < 0.1 m 42° x 32° (広角レンズ)/ 0.1 m 12° x 9° (望遠レンズ)/ 0.5 m
空間分解能 (IFOV)	1.7 mrad (標準レンズ) 2.3 mrad (広角レンズ) 0.7 mrad (望遠レンズ)
SuperResolution (画素数/ 空間分解能 (IFOV _{SR}))	640 x 480 ピクセル 1.1 mrad (標準レンズ) 1.4 mrad (広角レンズ) 0.4 mrad (望遠レンズ)
フレームレート	27 Hz (9 Hz 選択可)
フォーカス	手動
波長	7.5 ~ 14 μm
可視画像	
画素数/最小焦点距離	5 メガピクセル / 0.4 m
表示	
ディスプレイ	3.5インチタッチパネル TFT / QVGA(320x240ピクセル)
デジタルズーム	2x, 4x
画像切替	熱画像/可視画像
カラーパレット	11種類 (アイアン・レインボー・レインボーHC・ 冷・温・青・赤・グレースケール・グレースケール (反転)・セピア・testo・高温アイアン・湿度)
インタフェース	
無線LAN	Thermography App上で熱画像ストリーミング、遠隔撮影、解析 (iOS/android 対応)
Bluetooth	音声アノテーション; 温湿度スマートプローブtesto 605i、クランプメーターtesto 770-3からの測定値取得
USB	USB-C, USB 2.0
測定性能	
測定範囲	-30 ~ +650 °C
精度	±2°Cまたは 測定値の±2% (どちらか大きい方)
放射率/反射温度 (RTC) 補正	0.01 ~ 1 / 手動設定
ε-アシスト	ε-マーカーを測定対象物に貼付し、放射率と反射温度 (RTC)を自動検知・設定
測定機能	
解析機能	画面上に最大5点までの温度を表示、 最高・最大温度表示、温度差(ΔT)、 エリア内最高・最低温度表示、アラーム、 アイソサーム
場所認識機能	○
スケールアシスト	○
IFOV-インジケータ	○
表面湿度モード(手動)	○
表面湿度モード(自動)	スマートプローブtesto 605iで測定した testo 605i(別売)と連携 温度・湿度情報を自動同期 (Bluetooth)
ソーラーモード(手動)	日射量を手動で入力
電気測定モード(手動)	電流/電圧/電力を手動で入力

電気測定モード(自動)	クランプメーターtesto 770-3で測定した電流/電圧/電力情報を自動同期 (Bluetooth)
testo 770-3(別売)と連携	
本体仕様	
タッチスクリーン	静電容量式タッチ
デジタルカメラ	○
ビデオストリーミング	USB、Wi-Fi接続時 (testo Thermography App)
JPEGで保存	○
フルスクリーンモード	○
三脚取付穴	○ 1/4-20UNCネジ穴
画像保存	
保存形式	testo独自フォーマット(.bmt)、.jpg/ 専用ソフトウェアを用いて .bmp、.jpg、.png、.csv、.xls形式で保存も 可能
メモリ容量	内蔵メモリ (2.8GB)
音声アノテーション	○
電源供給	
バッテリー種類	Li-ion 電池
稼働時間	5時間(+20°C時)
充電方法	カメラまたは卓上充電器
ACアダプタ装着稼働	○
一般仕様	
動作温度	-15 ~ +50 °C
保管温度	-30 ~ +60 °C
湿度	20 ~ 80 %RH(結露なきこと)
保護等級 (IEC 60529)	IP54
耐振動 (IEC 60068-2-6)	2G
物理仕様	
質量	827 g
外形寸法 (L×W×H)	171 x 95 x 236 mm
ハウジング	PC - ABS
PC ソフトウェア	
システム要件	Windows 7 / 8 / 10
規格、試験	
EU 指令	EMC: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU WEEE: 2012/19/EU RoHS: 2011/65/EU + 2015/863 REACH: 1907/2006

PC 解析用ソフトウェア testo IRSoft

このソフトウェアは広範囲な分析機能を内蔵しており、専門的な熱画像の処理が可能です。例えば、多様な物質の異なる放射率を、熱画像の個々のピクセル単位で修正することができます。熱画像内のしきい値を下回るあるいは上回る温度帯の箇所をハイライトして視覚化したり、任意の範囲を選択し、そのエリア内の最高/最低温度を表示することもできます。ソフトウェアはテストのホームページから無料でダウンロードいただけます。

testo Thermography App



testo883のWi-Fi機能をオンにし、スマホ・タブレットとサーモグラフィを接続して、Thermography App を立ち上げると、スマホ・タブレット画面に熱画像を映し、複数人で共有することができ、遠隔での画像の保存も可能です。加えて、簡易的な解析とその結果をレポートとして送信・共有することも可能です。アプリはiOS/androidに対応しており、無料ダウンロードが可能です。

場所認識機能 testo SiteRecognition

場所認識機能は、撮影された熱画像を自動的にフォルダごとに整理する機能です。熱画像を多く撮影される方の画像整理にかかる時間を短縮することが可能になります。ソフトウェア上にプロジェクトや施設、ロケーション毎にフォルダを事前に作成し、測定箇所毎に発行される2次元コードを使用します。testo 883にもデータベースの情報を読み込ませて使用します。撮影時にこの機能を起動すると、2次元コードリーダーが起動してコードを読み、熱画像撮影モードになり熱画像を撮影します。撮影した熱画像はコード情報で紐づけられ、PCに取り込む際に各コードから事前に登録したデータベースに仕分けられます。

スケールアシスト

サーモグラフィ本体では、スケール設定は任意で変更できるため、使用者によって設定が異なる場合があります。住宅の断熱・遮熱診断において適切なスケール設定が出来ていない場合、不良箇所が明確に色で判別できないことがあります。スケールアシスト機能は住宅の室内温度と外気温度を入力することによって最適なスケールに自動的に設定します。これにより、断熱・遮熱不良の箇所が色のグラデーションにより解りやすくなり、誤診断防止に役に立ちます。

*本カタログの内容は、予告なく変更される場合があります。